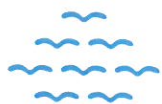


逗子アートフェスティバル

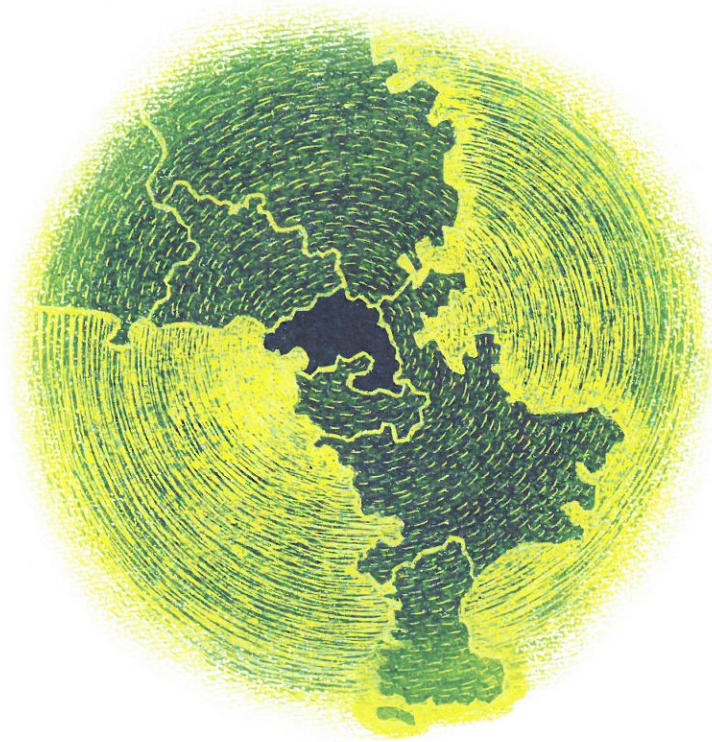
2018年10月12日(金)~10月28日(日)



プレイベント 2018年10月6日(土) 9月01日8102 トンベイア



いまだカオス。



「おいでカオス。」の世界で、何でもありのアートプロジェクトを通して生まれた
新たな出会いに沸いた逗子アートフェスティバル2017(ZAF2017)。

その熱冷めやらぬうちに一転、行政の予算凍結を受けて開催が一旦白紙となったZAF2018。

2018年度になって、緊急財政対策で行政からの金銭的支援が0円になり一度は開催が白紙になった逗子アートフェスティバル(以後ZAF)。ところが、自主開催を求める声から「逗子アートネットワーク」が発足、最近移住した若いファミリーや逗子以外の地域(東京、千葉、静岡など)からの参加者含め130人が集まり、自立したコミュニティによる運営が始まりました。逗子には多様性を受け入れる土壌があるようです。引越してきた人もすぐまちに溶け込める。そんな包容力に魅力を感じた人々が集まり始めています。

2025年以降、深刻な少子高齢化で地域の予算は確実に減りはじめます。そして、まちはどんどん消えていきます。アートフェスをハブにして少子高齢化という深刻な社会課題に対して、こんなに楽しく一緒に未来を作れる環境があれば、きっとここで生まれた子どもたちもこのまちを大切に思ってくれるでしょう。

数年後には「まち自体が作品になる」借り物のアートではなく、みんなで創った作品(まち)の中で暮らす。そんなことが実現できたらと思います。

ZANメンバー 一同

でも、やろう。 やらなきゃ逗子じゃない。

みんなの強い思いがここにはある。 集まって、リラックスして話そう。

次なる逗子の起源を夢見て、楽しいカオスは続く。



ウスイホーム株式会社
代表取締役会長
臼井伸二

当社は2005年10月、京急線新逗子駅より徒歩1分の地に逗子店をオープンし、本業を通じて逗子への定住に微力ながら協力させてもらっていると共に地域貢献活動としても、逗子海岸のクリーン活動やトモイクフェスティバルへの協賛などもしております。

今回のイベント(ZAF)は、地域課題の解決をアートで取り組んでいることに感銘を受け、協力・参加させて頂くことにいたしました。

これからは産官民が力を合わせていく時代だと思いますので、それを具現化したZAFはぜひ成功させたいですし、ZAFをきっかけに一人でも多くの方が「逗子は住みやすい素敵な街」ということ感じてもらえればと思います。



パーマカルチャー教育者
ポートランド
「シティリペアプロジェクト」
マットビボウ

もっとも心に残るアート体験は、コミュニティから生み出され、コミュニティに還元されるものです。ZAFは今、創造する自由と地元の人たちの力強いサポートを得てどんどん豊かになっています。アートには私たちの世界をより良くする力があります。何も無い空間に「場」をつくるーその世界的な取り組みの新しい節目をこのフェスティバルに記しましょう。



逗子市長
平井竜一

今年度は、全市的な緊急財政対策により、逗子アートフェスティバル(ZAF)への経済的支援をゼロにせざるを得ませんでした。それでも、ZAFを続けたいという想いや、逗子のまちづくりに関心を持った多くの方が市内・外から集まり、知恵と力を持ち寄って、これまでにない形でZAFを実現しようとしています。関係者の皆様の熱意と努力に心からの感謝と敬意を表するとともに、ZAFを訪れる方が、逗子のまちに展開するアートと、新しいコミュニティのパワーを感じていただければ大変嬉しく思います。



現代美術家
栗林隆

芸術やアートが、と言うことよりも、今、誰がどう見てもおかしいと思われることや、納得いかない、と思う事など、それを発信したり、伝えたりする場が増えたような気がしているこの時代。1番大切な事は情報の共有ではなく知識の共有なのである。では、知識とは何かと言うと、それは身体性を通じた経験であり、直接人間同士が目と目を合わせて伝える気持ちや意識なのである。昨今頻繁に行われているお祭りのイベントや、芸術祭と呼ばれる地方創生が何故破綻するのかは、それは行政任せの予算ありきのイベントであるからである。そこには文化も芸術も生まれません。逗子芸術祭は、前回は0回とするならば、粉れもなく今回の動きや活動が本物になる可能性がある。それは、関わる人々が身体を通して体験し、目を見て会話を始めているからに他ならない。自分も彼らの活動を支持し、実現に向けての皆と共に協力と可能性を探る所存である。

未だ、今だ、居間だ…?

いまだカオス。

ぼくたちのうたがきこえますか

国内最大規模の芸術祭などで作品を発表しているアーティスト松澤有子による大型インスタレーションが逗子駅前ビル屋上に広がります。逗子で生まれ育った松澤が、日常の空間に存在する時間や記憶に寄り添い、手数をかけてその場に生み出す空間を是非体験してください。当作品は一部公開制作として市民が参加できる形式で作品制作を行っています。(詳しくは逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください。)また10月21日(日)~23日(火)にはインスタレーション空間内で展開されるスペシャルパフォーマンス公演を実施。パフォーマーChii演出による特別な空間と時間をお届けします。

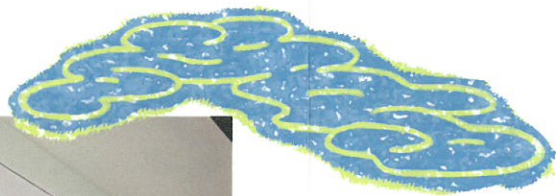
開催日時 インスタレーション展示
10月12日(金)・13日(土)・14日(日)・16日(火)・18日(木)・
20日(土)・25日(木)・27日(土) 11:00~20:00
スペシャルパフォーマンス
10月21日(日)~23日(火/満月) 1日2回公演
(17:00開場/17:30開演・19:30開場/20:00開演)
※21日(日)20:30~ アーティストトークあり

場所 第1菊池ビル(スズキヤ)4F屋上(逗子市逗子1-4-1)

料金 インスタレーション展示:無料
スペシャルパフォーマンス:入場料1,000円 ※小学生以下無料



あおいろに逃く / 2014 静岡市美術館



IKEGO FOREST



池子の森の音楽祭コンシェルジュ

音楽祭の企画や会場についてご案内!

開催日時 10月27日(土)・28日(日)

場所 京急神武寺駅、池子十字路バス停

※雨天決行。ただし天候などにより中止の場合があります



池子の森の音楽祭

池子の森自然公園で開催される野外音楽祭!逗子に緑のある様々な世代が混じったミュージシャンによる演奏はもちろん、子どもも参加できるワークショップやみどりの市庭でのフード出店など老若男女が楽しめるイベントです。

開催日時 10月27日(土)11:00~20:00
28日(日)11:00~18:00

場所 池子の森自然公園 400mトラック(逗子市池子字花ノ瀬60-1)

料金 入場料 1,000円(※中学生以下・65歳以上無料)



**ヴァイオリンと映像が奏でる~キセキの物語~
式町水晶スペシャルコンサート**

3歳の時に脳性麻痺と診断され、失明宣告やいじめといった困難に立ち向かい、プロヴァイオリニストとしてメジャーデビューした式町水晶(しままちみずき)の逗子初のコンサート。今回はプロジェクションマッピングや空間演出で国内外に活動展開するmichiが映像演出を手がけ俳優のNahomiが美しい物語を語ります。1部は映像と語りによる物語をヴァイオリンの音が彩り、2部は式町さんのエネルギッシュな演奏を映像演出が彩る贅沢な二つのステージ!

開催日時 10月6日(土)
15:00開場 / 15:30開演 ※17:45終演予定

場所 逗子文化プラザ なぎさホール(逗子市逗子4-2-10)

料金 大人3,000円・小人1,500円(高校生以下) どなたでも参加可能
(※未就学児は保護者の膝の上でも可能ですが、周囲のお客様へのご配慮をお願いします)
※チケットのお申込みについては逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください



ZUSHI STATION



PLAZA HALL



逗子アートフェスティバルコンシェルジュ

企画や会場、逗子についてご案内!

開催日時 10月12日(金)・13日(土)・
14日(日)・20日(土)・
27日(土)・28日(日)

場所 JR逗子駅前マクドナルド前

※雨天決行 ただし天候などにより中止の場合があります



ホールに描くガラスドローイング!

あなたも逗子アートフェスティバルにアーティストのひとりとして参加しませんか?逗子文化プラザホールの1階ホワイエの大きなガラスに描くドローイングアート。アーティストの嶋野ゴローさんを講師に招き一緒に描きます。

開催日時 9月9日(日)・15日(土)・10月13日(土)
14:00~16:00

※10月13日の回は、リモート・ワークショップ from Netherland

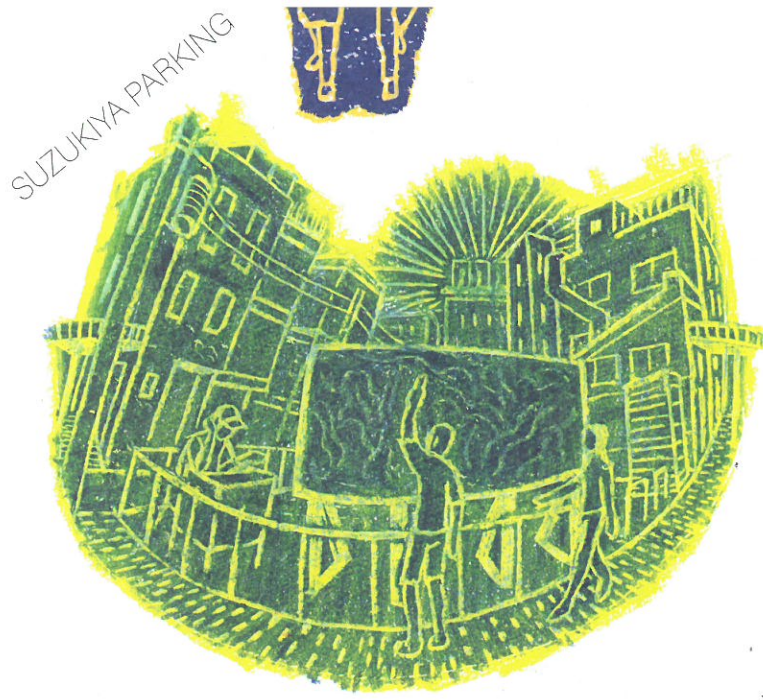
場所 逗子文化プラザホール1階ホワイエ
(逗子市逗子4-2-10)

料金 無料

参加対象 小学生以上

※雨天中止 ※お申し込みはホールへ 046-870-6622





アートフォリオ展

「アートフォリオ展」は、逗子のアーティストの発掘・紹介・育成を目指しています。「アートフォリオ」とはアート+ポートフォリオ(実績をアピールするための作品集)を意味し、選考により選ばれたアーティストの作品を展示します。逗子に縁のあるアーティストの登竜門的な展示を目指します。

開催日時	10月12日(金)・13日(土)・14日(日)・16日(火)・18日(木)・20日(土)・21日(日) 11:00~17:00
場所	逗子会館(逗子市逗子5-4-33)
料金	無料



シティ・キャンパス プロジェクト

「逗子でアートの中に暮らす」を目指した、市民参加型の実験的プロジェクト。



市内各所の窓ガラスに描かれるドローイングを皮切りに、逗子銀座通りに昨年制作された壁画のリメイク、廃材を活用した移動式DJ屋台など、その他にも同時進行する作品の全ての制作現場を公開。フェスティバル開催の3ヶ月前から随時ワークショップを開いて、市民の皆さんの参加を募ります。完成した作品だけでなく、それぞれが生き物のように成長していく過程をリアルタイムで体験してください。

開催日時	逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください。
場所	・逗子銀座通りスズキヤ駐車場(逗子市逗子1-4-1) ・逗子池田通りBreather Coffee(逗子市逗子7-6-33塩沢ビル1階) ・逗子文化プラザホール1階エントランス(逗子市逗子4-2-10) ・市役所通りそらうみクリニック(逗子市逗子5-6-7興和第二ビル3階) ※屋内・木曜と日曜は休診日のため非公開
料金	無料

※各ワークショップなどの参加費は逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください

シティ・キャンパス バレード!

ぬいぐるみ作家 MONYOMONYO(モニョモニョ)と一緒に、布などの廃材でつくるのは大きなイキモノ?パケモノ!?まちへ飛び出して、バレードします!

開催日時	ワークショップ 10月12日(金)・13日(土)・26日(金) バレード 10月27日(土) ※時間は逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください
場所	逗子銀座コミュニティセンター(逗子市逗子5-4)
料金	ワークショップ 500円

NIGHT WAVE ~光の波プロジェクト~

今年で4年目を迎えるを重ねるごとに来場者を増やしてきたNIGHT WAVE、今年も開催します。白い波を特殊照明で青く照らす幻想的でロマンチックな光のアートをお楽しみください。

開催日時	10月13日(土) 14:00~20:00 点灯17:30~20:00
場所	逗子海岸

雨天の場合は、小雨決行、荒天延期(14日曜)となります。NIGHT WAVEホームページやSNSなどをご確認ください。

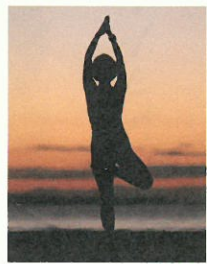
クラウドファンディング支援企画

Beach Candle Yoga

秋の静かな逗子海岸でキャンドルの灯りに揺れながらビーチヨガをします。移りゆく空の色、波の音とキャンドルの灯りにたゆたうヨガ。シンプルな動きが中心のヨガだからこそ感じられるご自身の呼吸や体への気づき。何よりも楽しさ、心地よさ、気持ちよさ、五感にすーっと入ってくるような時間を過ごしてください。

開催日時	10月14日(日) 17:00 雨天順延日10月21日(日)
場所	逗子海岸(逗子市新宿2-9-33)

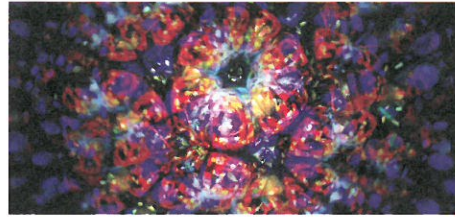
※料金は逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください
※クラウドファンディングでご支援を頂いた方が対象になります
※事前予約制 9月28日締め切り



MIRRORBOWLER

昨年のZAFトリエンナーレ招待作品として人気を博したアート集団、MIRRORBOWLER(ミラーボーラー)が今年も亀岡八幡宮で光の織り成す幻想的な空間を創ります。近年では音楽イベントだけでなく、商業施設や企画展などへ多数出展し、活動領域をさらに広げる大注目の彼らがZAFのオープニングを彩ります。見るものすべてを魅了する美しい空間演出を、ぜひ音楽とお酒ともにご堪能下さい!!

開催日時	10月12日(金)~14日(日) 17:00~21:00
場所	亀岡八幡宮(逗子市逗子5-2-13)
料金	無料



ミラボとコラボ

夜の亀岡八幡宮を彩るミラーボーラーの作品をより一層楽しむための万華鏡づくりとミラーボーラーの作品の一部を子ども達と一緒に作るワークショップ。

開催日時	万華鏡づくりワークショップ 10月12日(金) 16:00~18:00 ミラボとコラボワークショップ 10月13日(土) 13:00~16:00
場所	亀岡八幡宮(逗子市逗子5-2-13)
料金	有料

※各ワークショップの参加費及び参加予約お申込方法は逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください



コードモーション

親子で描いた"ぬりえ"がアニメになって飛んだり跳ねたり動き出す!コードモーションは子どもが楽しむだけではなく、大人たちの中に隠れている子どもを引き出す魔法のワークショップ。アニメのほかに映像の仕組みを学べる簡単な玩具作りも体験でき、親子に笑顔と温かく楽しい時間を贈ります。

開催日時	10月20日(土)・21日(日) 1日3回開催 (11:00~12:00 / 13:00~14:00 / 14:30~15:30)
場所	逗子銀座コミュニティセンター(逗子市逗子5-4)
料金	300円 ※子ども1人につき ※3歳以下無料
参加対象	親子(小学校高学年以上は親子でなくお友達とごいっしょに、おひとりでもOK)

【逗子アートフェスティバルINFO】
本フリーペーパーへ掲載中の各企画・詳細などの最新情報は随時「逗子アートフェスティバルwebサイト」にてご覧ください。裏面QRコードよりご覧いただけます。

クラウドファンディング支援企画

逗子アート移住ツアー 美味しい逗子のランチ付き!



逗子アートフェスティバルに参加して移住しちゃうかもしれないツアー!逗子の魅力「居・食・住・カルチャー」をアートに楽しめる一日。このツアーに参加したら、逗子アートフェスティバルだけでなく、神奈川県で実績ナンバーワンの不動産ウスイホームさんの住まいの相談から、子育てする場所、働く場所を一度に体験できます。そして、逗子の美味しい場所まで!一日の最後には、逗子アートフェスティバルの企画制作メンバーと交流するコミュニティタイムも。自然と文化が調和した等身大の暮らしを愛するまち逗子と一緒に楽しみましょう。
※ウスイホームの不動産仲介手数料・リフォーム割引券も進呈します。

開催日時	10月20日(土)・21日(日) 11:00 集合
------	---------------------------

※場所・料金は逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください
※クラウドファンディングでご支援を頂いた方が対象になります ※事前予約制 9月28日締め切り



自由企画

逗子アートフェスティバルの開催期間中、市内全域をアートで彩るオープンハウス形式の自由企画。開催場所は、家や、市内のアートスペース、まちかどなど、自由。逗子アートフェスティバルのHPで企画公募しています。応募のあった自由企画の詳細は、開催期間が近づきましたらHPで公開予定です。まちなかアートをめぐり逗子の自然と人とアートの調和をお楽しみください。

開催日時	10月12日(金)~28日(日)
------	------------------

※日時、場所、料金などは企画者により異なります。逗子アートフェスティバルwebサイトをご覧ください

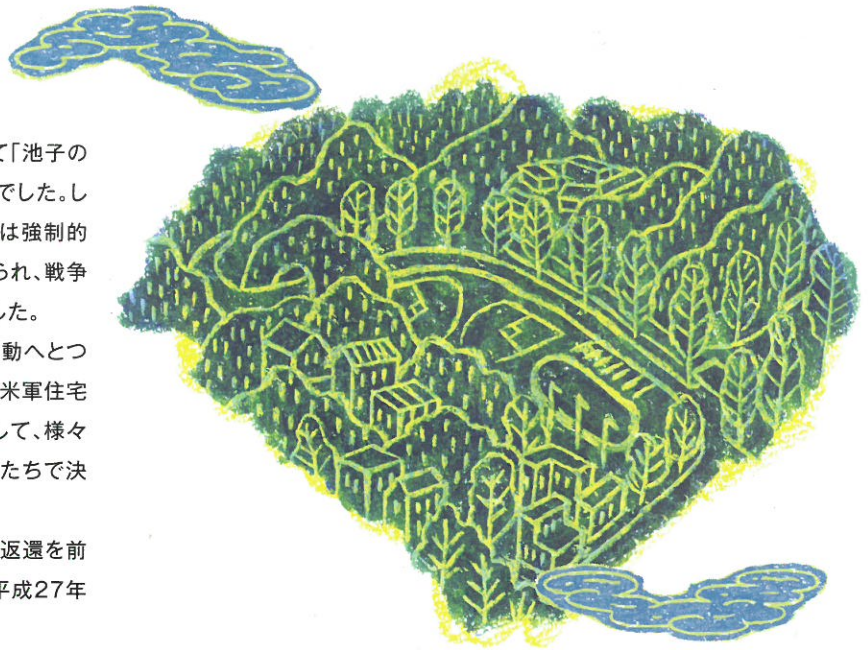
クラウドファンディング支援企画

逗子アートフェスティバル運営資金2百万円を募り、アート企画の事業と運営費に充当させていただきます。補助金に頼らず、自らまちのコミュニティを、アートでつなげていく。このチャレンジに賛同いただける方、ぜひご支援をお願いします。



<https://faavo.jp/>





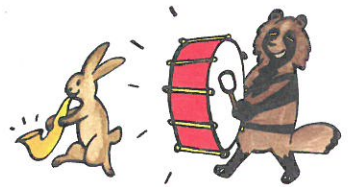
池子の森の音楽祭が開催される池子の森自然公園は、かつて「池子の森」と呼ばれ、人々が日常を暮らす長閑な風景が広がる場所でした。しかし、第二次世界大戦前に旧日本軍によって接収され、住民は強制的に移住を迫られました。住民が去った後の森には弾薬庫が造られ、戦争が終わると連合軍に接収され、その後米軍の弾薬庫になりました。

ふるさとの森を懐かしむ想いは、やがて池子の森の返還運動へとつながります。そして昭和55年、池子弹薬庫に1,000戸以上の米軍住宅を建てるという計画が公表されると、賛成派と反対派に二分して、様々な市民運動が展開されました。自分たちのまちのことは自分たちで決める、という逗子市民の自治の文化はここに起因します。

長い長い交渉の結果、平成26年11月、約40haの土地の返還を前提とした米軍と逗子市との共同使用が開始しました。そして平成27年2月、池子の森自然公園が開園しました。



池子の森の音楽祭



池子の森の音楽祭は、米軍との共同使用が始まった池子の森自然公園で、市民発で開催された初めてのイベントです。昨年(平成29年)、第1回が開催出来たことにはとても大きな意味があるので、これは続けて行かねばと思っています。これは、ZAFの中で市と一緒に開催したからこそ、実現したことです。そういった意味でも、行政と市民が協働しているZAFを通じて、逗子がよりよいまちになってゆくのではという想いがあります。

池子の森は広いし、手つかずの自然も残っていて、ある意味、逗子の中ではポテンシャルを秘めている最後の場所、それなりの規模のイベントができる唯一の場所です。音楽イベントとなると近隣との調和も大事ですし、奥にある自然に人が来すぎて荒れないような配慮も必要なので、そこは一步一步慎重に進めてゆきたいです。

池子の森の音楽祭が目指すのは『ファミリーで来られる野外音楽祭だけど、ちょっとカルチャーにアンテナを張っている人にも刺さる部分も持っている、混在を大切にしている音楽祭』。ローカルでこんな音楽をやっている人がいるんだ”と感じられたり、ここから世にでるアーティストが生まれるような音楽祭にしたいです。今年は、ワークショップエリアを広げたり、映像とのコラボレーションも行う予定で、アートと一体になった要素も加えてゆきます。まだまだ、まだまだ、伸びしろがあるイベントです。逗子海岸映画祭のような規模になる可能性も秘めています。そのとっかかりである”今”を是非応援してください。

池子の森の音楽祭実行委員会 委員長
長島源

開催日時 10月27日(土) 11:00~20:00
28日(日) 11:00~18:00

場 所 池子の森自然公園 400mトラック
(逗子市池子字花ノ瀬60-1)

料 金 入場料 1,000円(※中学生以下・65歳以上無料)

出 演 かもめ児童合唱団 / イマジン盆踊り部 / Gutevolk
高木完 / Gen Nagashima & Otoji+ray /
Half Mile Beach Club / 近田春夫×OMB /
平川麦



主催: 逗子アートフェスティバル実行委員会 共催: 逗子市、逗子市教育委員会 企画運営: 逗子アートネットワーク(ZAN) / 池子の森の音楽祭実行委員会
特別協力: FAAVO湘南 / 一般社団法人地域デザイン学会 / ウスイホーム株式会社 / 菊池地所株式会社 / 逗子菊池タクシー株式会社 / 株式会社キリガヤ

逗子アートフェスティバル実行委員会事務局

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子5-2-16(逗子市市民協働部文化スポーツ課)

TEL 046-873-1111(内線:278)(平日8:30~17:15) FAX 046-873-4520 MAIL: info@zushi-art.com HP: http://zushi-art.com

※最新情報は「逗子アートフェスティバルwebサイト」にてご覧ください。

